

わが家の庭窓辺

キャベツの仲間が多いのですが、家庭菜園でぜひ作ってほしいのが、ブロッコリーやカリフラワーです。栽培の方法は、キャベツにならって行なえばよいので試してみてください。ここでは、キャベツを例にして、栽培のポイントについてお話ししましょう。

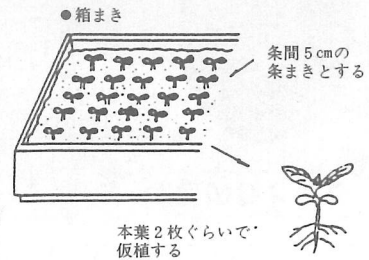
品種

品種の数は大変多いのですが大切なのは、播種期別に品種を選ぶことです。7月播きであれば、みさき、金系201が適当です。

育苗

幼苗期の生育が遅く、障害を受けやすいので、普通は育苗が行なわれます。少量まくのなら図Iのような箱まきが

図I タネまき



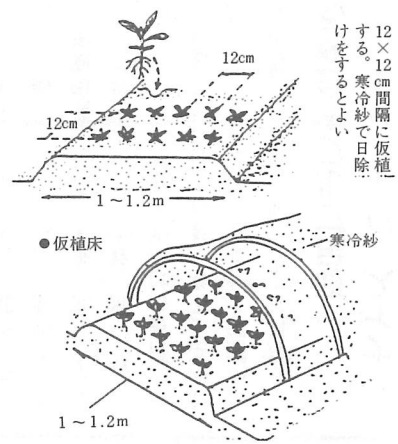
家庭菜園

定植

畑の準備は図IIIのように行

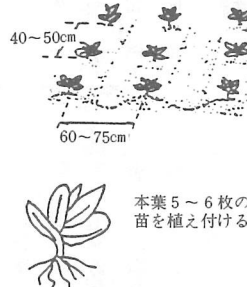
よいでしょう。移動ができて管理が楽です。伸びすぎを防ぐため、双葉が出てからは夕方の灌水は避け、やや乾かし気味に管理します。密生部は間引きをして、本葉2〜3枚になったら仮植(図II)します。肥料を少量施して土と混ぜ合わせたと、幅1m程度のベッドをつくり、12×12cmの間隔に仮植します。仮植後は灌水して、1週間位は、白寒冷紗でトンネル被覆してやります。

図II 仮植



なつてくださいます。畑への植付け(図IV)は、本葉5〜6枚で行ないます。なるべく夕方か曇天の時にやうにします。定植前の灌水も忘れずにやります。株間は、40〜50cmとして、肥料は1㎡当たり成分量でチッソ3kg、リン酸

図IV 植え付け



手入れ

葉が立ち始めて結球を始めた頃、追肥をします。また、ヨトウムシやコナガの発生が見られたら、幼虫時にDDVP乳剤やディプレックス乳剤などで防除しましょう。

指導 山武農業改良普及所

松尾支所

2kg、カリ3kgとし、リン酸は石灰と同様、全量元肥に、チッソとカリは半量元肥として、残りは追肥に回します。畑が乾燥していたら敷

※表紙の題字は、伊藤昌子さん(姥山)によるものです。

商工会伝言板

販売促進講演会

1. と き 7月14日(火) 午後2時〜4時
2. と ころ 商工会館二階
3. テーマ 『サービス・スタンプ券の活用法』
4. 講 師 中小企業診断士 大塚慎二氏

無着成恭文化講演会

7月12日(日) 午後1時半 文化会館

入場は無料です。ご近所おさそいのうえ聴講ください。

三税(町県民税・固定資産税・国民健康保険税)の第二期(七月)の納期は七月三十一日までです。お忘れなく。